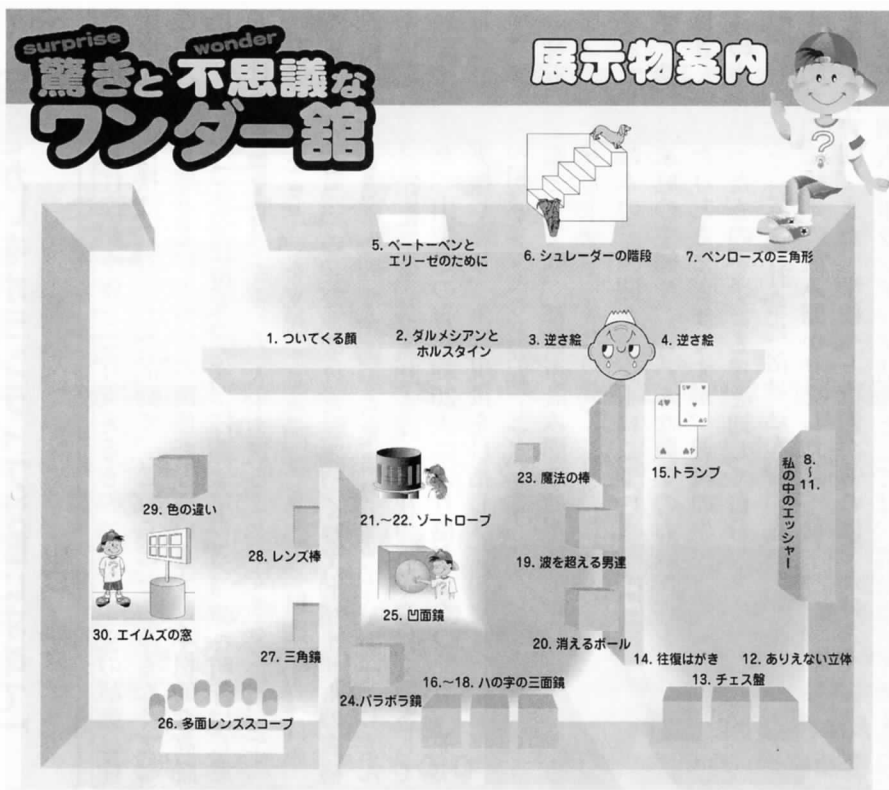


「驚きと、不思議なワンダー館」

みなさんは、この不思議な世界をもう体験しましたか？ まだという人は、ミュージアム都留に出かけましょう！ もう体験したという人も別の友だちと一緒にもう一度あそびに行きましょう！ 長い夏休み、ゲームをしたりテレビを見たりすることに目を使っているはいけません。暑くてボーっとしてしまう頭を覚めさせましょう！



8月31日より 秋季特別展『檀 一雄展』開催

「火宅の人」などで知られる直木賞作家・檀一雄は、明治45年(1912)に南都留郡谷村町(現都留市)で生まれ、幼児期の2年3カ月を谷村で過ごしました。父・参郎は山梨県立工業学校(現在の県立谷村工業高校)に教諭兼技師として勤めており、現在も使われている谷村工業高校の校章は、彼の手によるものといわれています。

本特別展では、都留市で生誕した作家・檀一雄の足跡について、作家としての業績や、父参郎と都留市のかかわりなどを交えながら紹介します。



県立谷村工業高等学校の校章(檀参郎がデザインしたといわれる)



檀一雄(昭和40年頃、自宅にて)



檀一雄の両親(父参郎、母トミ)

会期	8月31日(日)~11月3日(月)
開館時間	午前9時~午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	9月8・16・22・29日
観覧料金	
一般	600円(420円)
高校・大学生	400円(280円)
小・中学生	200円(140円)
()内は20名以上の団体料金です。	

夏休みチャレンジ教室

夏休みの工作と自由研究は終わりましたか？

ミュージアム都留では、キットを使って組み立てる「乾電池作り」、古代の人々の体験をする「火おこしにチャレンジ」、八朔祭の屋台を手のひらサイズにした「ミニチュア屋台作り」、竹を削って作る「竹とんぼ作り」、細い竹を組み合わせる「大名行列を作ろう」といった、工作や自由研究に役立つ催しものがいっぱいです。みんなで参加しましょう！

- ・8月2日(土) 乾電池作りにチャレンジ
- ・8月9日(土) 火おこしにチャレンジ
- ・8月16日(土) ミニチュア屋台作りにチャレンジ
- ・8月17日(日) 竹とんぼ作りにチャレンジ
- ・8月23日(土) 大名行列作りにチャレンジ

※なお、火おこし・ミニチュア屋台作りチャレンジ教室は定員になりましたので募集を締め切らせていただきます。

定員 各20名
時間 いずれも午後1時30分~4時
参加費 無料(参加を希望される方は事前に連絡をしてください)

問合先 都留市博物館「ミュージアム都留」
☎(45)8008・☎(45)8608